



えりも町ゼロカーボンシティ宣言

近年、地球温暖化による気候変動が一因とされる異常気象が世界各地で発生しています。我が国においても、豪雨・台風等の自然災害の激甚化や猛暑が頻発するなど、私たちの生命や暮らし、生態系への影響が懸念されています。

世界全体の平均気温の上昇を産業革命以前と比べ 1.5℃水準に抑えるためには、2050年頃までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることが必要であるとされており、我が国では、2050年カーボンニュートラルを目指すことを宣言しています。

地球温暖化という世界が直面している危機に対し、本町は、先人たちから受け継いだ日高山脈と太平洋に育まれた豊かな自然環境を次の世代に引き継ぐため、町民・事業者の皆様と一体となって自然を守りそしていかしながら、脱炭素のまちづくりを進めてまいります。

「海と大地のふるさと」・「風極の地」えりも町は、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」を目指すことを宣言します。

令和6年9月18日

えりも町長 大西 正紀